

事業番号	08 04 41	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	樹園地継承体制構築事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H25 ~ H26	

1 事業の概要

目指す姿	本県の果樹は安定した生産量と高い品質で市場ニーズに応えています。高齢化等により栽培規模を縮小したり、リタイヤする農業者の優良な樹園地を、荒廃させずに次の担い手に引き継ぎ有効に活用する体制づくりを目指します。															
現状	後継者のいない高齢農家を対象に県内8果樹産地で意向調査(H23年)を実施したところ、今後10年以内に経営を中止する面積が22%あり、不明も含めると44%という結果であった。産地では、「地域の担い手が不足」、「樹種・樹齢や立地条件により生産力に違いがある」など果樹特有の理由から樹園地の継承が進まないことが想定され、早急に樹園地継承体制を整備・発展させる必要がある。															
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 第2期長野県食と農業農村振興計画において流動化が進みにくい樹園地の集積や継承の体制づくりのモデルとして事業をすすめるため、県の関与が必要である。					県民との協働による実施：困難									
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)															
	体制構築地区 新規3地区															
	② 事業内容 (単位:千円)															
	項目	実施方法	H26実施内容		H25	H26										
					(当初)	(要求)	(予算案)									
樹園地継承推進事業 (緊急雇用創出基金事業)	委託	意向調査、情報の可視化(マッピング)、農地のマッチング、農家説明会、一時管理組織体制整備等 委託先:JA中野市果樹産地構造改革協議会等		0	0	15,338										
			合計		0	0	15,338									
事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況									
	予算額	前年度繰越						項目	H25末(見込)	H26			H27目標			
		当初予算				0	15,338			目標	成果	達成状況				
		補正予算								体制構築地区	3地区	新規3地区				
		合計(A)	0	0	0	0	15,338									
	Aの財源	国庫支出金														
		県債														
		その他(繰入金)				0	15,338									
		一般財源	0	0	0	0	0									
	決算額(B)															
概算職員数(人)						0.50										
概算人件費						4,129										
概算事業費(B(A)+C)	0	0	0	0	0	19,467										
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)										
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善																
要求からの主な変更点	緊急雇用創出基金事業を活用し、事業費を増額															